

平成29年度 第1回  
講座委員会 議事録

日 時：平成29年 4月10日（月）15:00～17:00

場 所：地盤工学会 会議室

出 席：野田委員長

谷川幹事，小林幹事

秋本委員，飯島委員，島田委員，中村委員，藤澤委員（Web），福田委員，

細田委員，松丸委員，森下委員

曾我様（オブザーバー）

欠 席：稲積委員，金子委員，酒匂委員，澤村委員，戸邊委員，畠委員，山崎委員

■ 本日の議事録作成者： 中村委員（次回以降の担当委員予定：福田→細田）

## 1. 議事録の確認

1) 講座委員会（29.1.16／戸邊委員／メール配信済）……………（別紙-1）

→ 前回委員会の議事録（案）の内容が周知され、承認された。

2) 関連委員会からの報告

① 運営委員会議事録(案)（29.2.8／小林幹事）……………（別紙-2）

→ 運営委員会議事録（案）の内容が周知された。

→ 執筆者の数を7名にすることが了承されたが、基本は4名まで多くても6名であるとの説明があった。

② 公益出版部会議事録(案)（29.3.7／野田委員長）……………（別紙-3）

→ 講座委員会と関係ある事項はなかったことが説明された。

## 2. 全体関係

1) 委員の異勤（交代）について

・金子 崇 委員（港空研） → 近藤明彦 氏（同左）（※業務の都合により）

2) 平成29年度委員会の構成（案）について……………（別紙-4）

→ 藤澤委員は退任予定であるが、X線CT講座に関する事項のみご担当いただく。

→ 谷川委員は退任予定であるが、もう一年延長する。幹事については交代する。

→ 酒匂委員は、委員期間中に留学期間があったためもう一年延長する。

→ 飯島委員の後任は丹野正浩氏に決定した。

→ 藤澤委員の後任は神戸大学の澤田豊先生に決定した。

→ その他、未定の後任が決定した際、事務局に連絡することが依頼された。

→ 現状決定していない後任委員については、退任委員から事務局がメールで報告を受け事務局判断で了承する旨が説明され、承認された

3) 年間活動予定表〔確認〕 …………… (別紙-5)

→ 資料を確認し、承認を得た。

→ 6月の委員は、懇親会があることが説明された。

4) 講座・技術手帳の査読担当について〔確認〕 …………… (別紙-6)

→ 資料を確認し、承認を得た。

### 3. 講座の進捗状況および検討・確認事項について.

1) 「講座」「技術手帳」進捗状況 (事務局) …………… (別紙-7)

→ 現在、予定通り進行している。

2) 各講座の進捗状況〔報告〕

①「産業副産物・災害廃棄物の地盤工学的利用」[H29上期](森下委員) …………… (当日試料-1)

→ 3章の原稿が届いていないため6章に移動したことが説明された。原稿は今日(4/10)届く予定。

→ 8章の原稿は、6章の原稿が届いた段階で作成いただく予定

②「地盤に刻まれた巨大地震の痕跡(仮題)」[H29上期](澤村委員) …………… (別紙-8)

→ 6章、7章、8章が遅れている旨が説明された。担当委員および委員長で注視することとなった。

③「X線CTから見える土質力学」[H29下期](藤澤委員) …………… (当日資料-2)

→ 執筆者会議を実施し、ページ数と割り振り、スケジュールを決定した。

④「南海トラフ地震発生帯掘削計画—巨大地震発生のメカニズムを

探る—(仮題)」[H29下期](中村・澤村委員) …………… (当日資料-3)

→ タイトルの変更が認められた。

→ 座談会については、旅費の制約上認められないが、電子会議であれば行うことが了承された。

ただし、座談会形式での掲載はそぐわない旨、まとめとしての体裁を整えた上で原稿を作成していただくよう依頼する。

→ 別刷りについては、pdfの結合であれば対応可能であることを説明することとなった。

→ 査読者(案)に記載のある新任1は曾我委員、新任2は丹野委員で決定した。

⑤「杭基礎の支持層管理・既製コンクリート杭の開発の歴史と

高支持力埋込杭」[H30上期](福田委員)

→ 主査が決定し、執筆者会議の前に、内容についての議論の場(4/18)を設ける旨が説明された。参加者は全員関東圏のため、交通費の問題は発生しない。執筆者会議は5月を予定している。

⑥「サンプリングと試料保管の極意」[H30上期](稲積委員)

→ 北海道大学の田中先生に主査を引き受けていただいた。今後、執筆者依頼を行い、4月中に執筆者会議をする予定

⑦「都市の大深度地下利用(仮題)」[H29下期](山崎・小林幹事)……………(別紙-9)

→ 2章分の記事については執筆依頼により内諾を得た。また、別途1章分の記事はアプローチ中、執筆者が揃った段階で、執筆者会議を開催予定。

#### 4. 新規講座テーマについて(審議:谷川幹事)

1) H30/10～掲載テーマについて

※次回委員会審議予定

→ 谷川幹事からメールで各委員にテーマ募集の連絡を行い、各委員がテーマの提案を行う。6月の委員会で、各委員が提案したテーマを説明し、その後メールにより投票を行い、8月の委員会で新規講座テーマを決定することが説明された。

① 編集スケジュール……………(別紙-10)

→ 講座の企画・編集スケジュール(別紙-10)を確認した。

#### 5. 「技術手帳」について(稲積委員・金子委員)

1) 進捗状況(報告)……………(別紙-11)

→ 特に問題がないことが説明されたが、浅井氏に進捗状況の資料の更新を依頼することとなった。

#### 6. 2～4月号の検討・反省

→ 3月号でトレースがあったが、委員長判断により承認した。

→ それ以外については、とくに検討を要する点はなかった。

#### 7. その他

1) 次回の開催日時について 平成29年6月15日(木)14:00～

(年5回:6月,8月,11月,1月,4月)

[28年度:28.6.14(14～17時)]

2) 今後の講座委員会、執筆者会議時における旅費に関するガイドラインの説明があった。

→ 遠方の方には電子会議での参加を依頼するように心掛けること、詳細はメールで送付することが説明された。

3) 幹事の変更について

→ 幹事の立候補者は、野田委員長に連絡をすること。立候補者がいない場合には、野田委員長から幹事候補者に依頼する。